

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	3HR02	地域	北陸	記入年月	2025年3月
------	-------	----	----	------	---------

事例名称	アユ生息環境の再生に向けたバープ工による水際植生の再生									
位置情報	都道府県名	新潟県	市町村名	三条市	緯度経度	37.543914, 139.105396	水系名	信濃川	河川名	五十嵐川
取組概要	洪水による岩盤露出、水際の単調化、河床の平坦化などを踏まえ、アユが成長できる河川環境の復元を目指し、54基の石積みバープ工を設置し、餌場となる瀬や休息場となる淵の復元・創出、隠れ家となる水辺植生の創出など多様な環境の形成した。									
再生目的	生物環境	対象種	アユ、魚類全般							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	-	魚道（横断）	-				
			瀬淵	-	ワンド・たまり	-				
		生息・生育・繁殖場造成	二次流路	-	水際植生	○				
			攪乱	-	空隙	-				
その他	-									
開始年	2013	工法	バープ工（石積み）							
実施体制	実施主体	新潟県三条地域振興局								
	連携者	清流五十嵐川への再生にかかる検討会、NPO法人水環境技術研究会、五十嵐川漁業協同組合								
効果	バープ工設置直後及び約6年後（令和5年）にバープ工周辺の物理環境の変化を観察し、各バープ工の効果を評価。									
関連資料 URL	旧カルテ	-								
	事例集記事	-								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyotashizen/pdf/r05/3-3_shiryo.pdf https://www.niigata-ctc.or.jp/wp-content/uploads/2022/05/H27_jyosei_report_01.pdf									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、（公財）リバーフロント研究所・リバフサポートセンター（担当：和田彰）までお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp